

わくわく無限大！
個性いろいろ
ともに創る
驚きの未来。

2026年2月期第1四半期決算 (補足説明資料)

2025年7月14日

株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングス
【東証プライム 証券コード3387】

I 業績ハイライト

1. 業績の概要[IFRS]
2. 業績の概要(カテゴリー別)
3. トピックス①②

II 2026年2月期業績予想

1. 2026年2月期通期業績予想の概要
2. 2026年2月期通期業績予想(カテゴリー別)

III 株式分割及び株主優待制度の拡充について

1. 株式分割の概要
2. 株主優待制度の拡充について
3. 株主優待利用可能店舗の拡充について

IV Appendix

1. 出退店及び店舗数について
2. 既存店前年比の推移
3. サステナビリティへの取り組み

(注) 本資料における各カテゴリーに含まれるグループ事業会社

- | | |
|-------------|---|
| CRカテゴリー | : (株)クリエイト・レストランツ(CR)、(株)クリエイト・ダイニング(CD) |
| SFPカテゴリー | : SFPホールディングス(株)(SFPHD)、SFPダイニング(株)(SFPD)、(株)ジョー・スマイル(JS)、(株)クルークダイニング(CL) |
| 専門ブランドカテゴリー | : (株)YUNARI(YNR)、(株)グルメブランドカンパニー(GBC)、(株)KRフードサービス(KR)、(株)遊鶴(YZ)、
(株)いっちょう(IC)、(株)サンジェルマン(SG)、(株)レフボン(LB)、(株)一幻フードカンパニー(IG)、(株)狼煙(NRS) |
| 海外カテゴリー | : create restaurants asia Pte. Ltd.(CRA)、香港創造餐飲管理有限公司(CRHK)、
Il Fornaio (America) LLC(IF)、Create Restaurants DE LLC(WF) |

I 業績ハイライト

1. 業績の概要[IFRS]

対前期比で増収増益、前期(下期)M&A2社も着実に連結貢献、通期予想に対し順調に進捗

売上収益418億円、営業利益30億円、

親会社の所有者に帰属する当期利益21億円、調整後EBITDA74億円

✓ 売上収益について

・3月前半の天候不順、為替影響による海外の売上減少等のアゲンストがあったものの、好調を維持するいっちょう社を含む専門ブランドカテゴリーの各社及び前期(下期)M&A2社が着実に連結貢献し、前期に対しては増収(+35億円)

✓ 利益について

・(営業利益)コメの価格高騰も含め原材料費の上昇があるものの、労働時間を中心とした人件費の適切なコントロールと販売価格の適正価格化の継続によりコスト増を吸収し増益(+3億円)

(単位:百万円)	2025年2月期 1Q単(3月-5月)	2026年2月期 1Q単(3月-5月)	対前年 差異	2026年2月期	進捗率
	実績	実績		通期予想	
売上収益	38,286	41,814	+3,527	165,000	25.3%
営業利益	2,753	3,048	+295	9,600	31.8%
税引前利益	2,584	2,992	+407	8,800	34.0%
当期利益	2,046	2,263	+217	6,500	34.8%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	1,852	2,088	+235	5,800	36.0%
調整後EBITDA ※	7,106	7,420	+314	27,200	27.3%
実質営業利益 (営業利益から減損損失等一過性費用除く)	3,351	3,439	+88	11,600	29.7%

※ 調整後EBITDA = 営業利益 + その他の営業費用 - その他の営業収益(協賛金収入を除く) + 減価償却費 + 非経常的費用項目(株式取得に関するアドバイザー費用等)

2. 業績の概要(カテゴリー別)

各カテゴリーに含まれるグループ事業会社は、本資料2ページ下部に記載

✓CRカテゴリー：増収増益

3月上旬の天候不順により、ゴルフ場レストランを中心に影響を受けたが、新規出店や積極的な業態変更でカバーし増収増益

✓SFPカテゴリー：増収減益

好調な大衆居酒屋の新店に支えられ増収は確保するも、原材料費の上昇を吸収しきれず減益

✓専門ブランドカテゴリー：増収増益

前期より好調を維持しているいっちょう社に加え、日常・定番であるベーカリーやヌードルの各社が貢献し増収増益

✓海外カテゴリー：増収増益

為替影響を除く現地通貨ベースでは既存店前年比102%と順調、前期グループインのWildflowerの連結貢献もあり増収増益

✓既存店前年比（25年2月期末時点店舗基準、休業店舗含む）

カテゴリー	3月	4月	5月	1Q計 (3-5月)
CR	102.5%	104.9%	106.5%	104.6%
SFP	97.3%	100.0%	101.1%	99.5%
専門ブランド	104.2%	105.1%	106.9%	105.4%
海外 (現地通貨)	100.6% (100.8%)	100.1% (103.1%)	98.4% (102.8%)	97.7% (102.1%)
連結	101.7%	103.2%	104.2%	102.7%

(単位:百万円)

カテゴリー	2025年2月期1Q			2026年2月期1Q			対前年差異		
	売上収益	カゴリ-CF※1	売上比	売上収益	カゴリ-CF※1	売上比	売上収益	カゴリ-CF※1	売上比
CR	13,826	1,595	11.5%	14,648	1,709	11.7%	+822	+113	+0.1%
SFP	7,626	834	10.9%	7,751	765	9.9%	+124	△ 69	△1.1%
専門ブランド	11,839	1,466	12.4%	12,828	1,663	13.0%	+988	+196	+0.6%
海外	5,045	613	12.2%	6,643	691	10.4%	+1,598	+78	△1.7%
その他調整等※2	△ 51	2,597	-	△ 57	2,591	-	△ 6	△ 5	-
合計	38,286	7,106	18.6%	41,814	7,420	17.7%	+3,527	+314	△0.8%

(注) 24年9月1日付のグループ内組織再編(KR社がもつコントラクト事業をCR社が吸収分割)を加味して、前期実績はカテゴリー組み替え後の数値を反映

※1:カテゴリーCF=営業利益(日本基準)+減価償却費+協賛金収入+非経常的費用項目
※2:IFRS16号適用に伴う減価償却費のほか、主に各カテゴリーには配分していない本社経費等

3. トピックス① ～[中期経営計画] 立地の進化～

グループ内フランチャイズの仕組みを活用し、コアブランドを新エリアに積極出店



一幻

えびそば 一幻【札幌】

4月【初:大阪】梅田D.D.HOUSE



磯丸水産

磯丸水産【東京】

2月【初:鹿児島】センテラス天文館



CRグループのノウハウを集結！

① 機動的な
業態変更



② 多業態
ノウハウ

“札幌 すすきの”をテーマにした
大眾酒場「白いたぬきホール」では、
グループ内の居酒屋ノウハウを活用

③ M&A
シナジー

2024年10月にグループ
インした札幌の「えびそば
一幻」を併設出店



連日行列！

TANTO TANTO【東京】



2月【初:福岡】KITTE博多

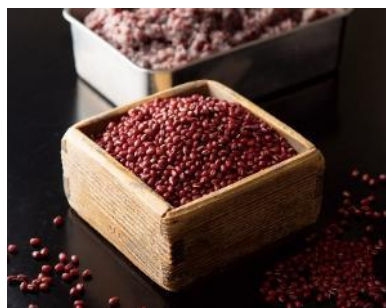
3月【初:広島】広島駅ビル



3. トピックス② ～老舗甘味処「紀の善」の承継～



2022年9月に惜しまれつつ閉店した神楽坂の老舗甘味処「紀の善」
2025年7月18日、創業の地である神楽坂に当社グループの一員
として再び開業



抹茶ババロア



お持ち帰り



クリームあんみつ+白玉2個増し

かつて神楽坂の粋を凝縮した甘味処として、多くの人に愛された「紀の善」。こだわりの限りを尽くした上品な甘さの「あんこ」を使用した「抹茶ババロア」と「あんみつ」は神楽坂を代表する甘味

特に「あんみつ」は乃木坂46の楽曲「他の星から」の歌詞にも登場するなど、世代を超えて多くのお客様の心に残る逸品

その創業160年の「紀の善」の伝統と味を守るべく、クリエイト・レストランツ社は、先代よりその意志を受け継ぐとともに、25年以上同店で腕を振るった製餡職人を迎え入れ、唯一無二の「味」と「想い」を復活させます

紀の善 神楽坂

住所：東京都新宿区神楽坂2-12-15 さわやビル1F/B1F

紀の善でも株主優待をご利用いただけます

Ⅱ 2026年2月期業績予想

1. 2026年2月期通期業績予想の概要

2025年4月14日開示の通期業績予想 ⇒ 変更なし

売上収益1,650億円(前期比+86億円)、営業利益96億円(同+11億円)、
親会社の所有者に帰属する当期利益58億円(同+2億円)、調整後EBITDA272億円(同+11億円)

(単位:百万円)	2026年2月期 (第1四半期)		2026年2月期 (通期予想)		進捗率 (対予想)
	実 績	売上比	予 想	売上比	
売上収益	41,814		165,000		25.3%
営業利益	3,048	7.3%	9,600	5.8%	31.8%
税引前利益	2,992	7.2%	8,800	5.3%	34.0%
当期利益	2,263	5.4%	6,500	3.9%	34.8%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	2,088	5.0%	5,800	3.5%	36.0%
調整後EBITDA ※	7,420	17.7%	27,200	16.5%	27.3%
実質営業利益 (営業利益から減損損失等一過性費用除く)	3,439	8.2%	11,600	7.0%	29.7%

※ 調整後EBITDA＝営業利益＋その他の営業費用－その他の営業収益(協賛金収入を除く)＋減価償却費＋非経常的費用項目(株式取得に関するアドバイザー費用等)

2. 2026年2月期通期業績予想(カテゴリー別)

2025年4月14日開示の通期業績予想 ⇒ 変更なし

各カテゴリーに含まれるグループ事業会社は、本資料2ページ下部に記載

(単位:百万円)

カテゴリー	2026年2月期 (第1四半期実績)			2026年2月期 (通期予想)			進捗率 (対予想)	
	売上収益	カテゴリーCF※1	売上比	売上収益	カテゴリーCF※1	売上比	売上収益	カテゴリーCF
CR	14,648	1,709	11.7%	57,000	5,900	10.4%	25.7%	29.0%
SFP	7,751	765	9.9%	32,500	3,300	10.2%	23.8%	23.2%
専門ブランド	12,828	1,663	13.0%	50,000	5,500	11.0%	25.7%	30.2%
海外	6,643	691	10.4%	27,000	3,100	11.5%	24.6%	22.3%
その他調整等 ※2	△ 57	2,591	-	△ 1,500	9,400	-	-	-
合計	41,814	7,420	17.7%	165,000	27,200	16.5%	25.3%	27.3%

※1:カテゴリーCF＝営業利益(日本基準)＋減価償却費＋協賛金収入＋非経常的費用項目

※2:IFRS16号適用に伴う減価償却費のほか、主に各カテゴリーには配分していない本社経費等

Ⅲ 株式分割及び 株主優待制度の拡充について

1. 株式分割の概要

- ✓投資単位の引き下げ及び投資家層の更なる拡大を目的に、
2025年8月31日を基準日として、**1株につき2株の割合をもって分割**

・効力発生日:2025年9月1日
・株式分割後の発行済株式総数:425,628,568株

- ✓2026年2月期の**配当予想は、実質的に変更なし**

■1株当たり配当金予想

	中間 (第2四半期末)	期末	年間
2026年2月期従来予想 (2025年4月14日発表)	4.50円	4.50円	9.00円
2026年2月期予想 (2025年7月14日発表)	4.50円	2.25円	--
〈株式分割前換算〉	〈4.50円〉	〈4.50円〉	〈9.00円〉
2025年2月期実績	4.00円	4.00円	8.00円
2024年2月期実績	3.50円	3.50円	7.00円

■配当金関連日程(予定)

日 程	内 容	注
2025年8月31日(日)	中間配当権利確定日	株式分割 前 の 基準を適用
2025年11月中旬	中間配当支払(予定)	
2026年2月28日(土)	期末配当権利確定日	株式分割 後 の 基準を適用
2026年5月中旬	期末配当支払(予定)	

■配当方針(変更なし)

当社は、株主への利益還元を経営上の重要政策として位置づけ、安定的な配当を行うことを基本方針とし、中間配当と期末配当の年2回の配当を実施予定

→配当金額は、原則として「実質・調整後EBITDA配当性向※」14%以上を目途とし、業績や財務状況、今後の事業展開等を総合勘案し決定

※ 実質・調整後EBITDA配当性向(IFRS16号の影響を除く)
＝配当金総額÷(調整後EBITDA－IFRS16号のリース負債返済額)
×100

2. 株主優待制度の拡充について

✓株式分割に合わせて株主優待制度を増額拡充

【ポイント】

- ・2026年2月末日現在の株主名簿に記載または記録された株主より贈呈対象
- ・保有株式数区分を8区分から11区分に変更（100株から500株を細分化）
- ・継続保有株主優遇制度は実質的に変更なし

日 程	内 容	注
2025年8月31日(日)	中間優待権利基準日	下表 現行 の優待制度を適用
2025年11月中旬	中間優待券発送(予定)	
2026年2月28日(土)	期末優待権利基準日	下表 拡充後 の優待制度を適用
2026年5月中旬	期末優待券発送(予定)	

■拡充後の株主優待制度

現行		拡充後 増 額	
年2回(2月末日/8月末日)		年2回(2月末日/8月末日)	
保有株式数	優待内容(お食事券)	保有株式数 ※1	優待内容(お食事券)
		100株以上	1,500円分
100株以上	2,000円分	200株以上	3,000円分
		300株以上	4,000円分
200株以上	4,000円分	400株以上	5,000円分
		500株以上	6,000円分
400株以上	6,000円分	800株以上	8,000円分
600株以上	8,000円分	1,200株以上	10,000円分
1,000株以上	10,000円分	2,000株以上	14,000円分
3,000株以上	16,000円分	6,000株以上	20,000円分
6,000株以上	24,000円分	12,000株以上	24,000円分
9,000株以上	30,000円分	18,000株以上	30,000円分

■変更後の継続保有株主優遇制度

現行		変更後 ※2	
年2回(2月末日/8月末日)		年2回(2月末日/8月末日)	
継続保有株式数	優待内容(お食事券)	継続保有株式数 ※3	優待内容(お食事券)
400株以上	2,000円分追加贈呈	800株以上	2,000円分追加贈呈
3,000株以上	4,000円分追加贈呈	6,000株以上	4,000円分追加贈呈
6,000株以上	6,000円分追加贈呈	12,000株以上	6,000円分追加贈呈
9,000株以上	8,000円分追加贈呈	18,000株以上	8,000円分追加贈呈

- ※1: 株式分割後の保有株式数を表示
- ※2: 継続保有株主優遇制度は、株主名簿確定基準日(2月末日及び8月末日)の株主名簿に、株式分割後に800株以上の保有を同一株主番号で連続して3回以上記載または記録されている株主を対象に、「株主様ご優待券」を追加贈呈
- ※3: 株式分割後の保有株式数を表示しており、継続保有の対象期間において保有株式数に変動があった場合、直近3回の基準日のうち一番少ない保有株式数のことを指す。なお、対象となる2026年2月末日現在より前の基準日における保有株式数は、株式分割を反映し、遡及修正した保有株式数にて判別

3. 株主優待利用可能店舗の拡充について

✓JA全農との業務提携※の一環として、7月より9店舗が株主優待利用可能店舗に

※2024年1月26日開示

【群馬県】焼肉あぐり 7店舗



新田



楽楽苑



朝日庵



前橋本店



かぶら苑



あがつま店



野田宿庵

【大阪府】焼肉じゅん 2店舗



枚方市役所前店



大阪ドームシティ店

☞ 電子化後の株主優待でよくあるご質問

Q1

専用アプリに読み込んだ(格納)後、優待券(紙)は、まだ使えますか？

①優待券(紙)



格納

②専用アプリ



ご利用可能です。「同じ券のコピーが専用アプリに格納された」とご理解ください。また、②に格納した①の券も残高が0円になるまで保管されることをおすすめします

A1

Q2

1枚の同じ優待券を2人のアプリに読み込むことは可能ですか？



①



②



読み込み可能です。ただし、残高の切り分けはできませんので、①で利用された場合、②の残高も減額されます。お財布を共有しているイメージでご理解ください

A2

Q3

2枚の優待券をアプリで読み込むと「まとめますか？」と聞かれました

同じ有効期限の優待券を合算する(まとめる)ことができる便利な機能です。合算した場合、元には戻しませんのでご注意ください

A3

(イメージ)

¥2,000 + ¥2,000 = 4,000円



IV Appendix

1. 出退店及び店舗数について

✓2025年5月末グループ総店舗数：1,132店舗

	店舗数	主な内訳
新規出店	18	コアブランド：「しゃぶ菜」アリオ亀有・ららぽーと立川立飛、「サンヴァリエ」稲田、「TANTO TANTO」広島、「AWkitchen」/「磯丸水産食堂」/「海南鶏飯食堂」ららぽーと安城 新/他ブランド：「一幻」梅田 JA全農コラボ：「焼肉あぐり」7店、「信州そだち」 新規業務受託：SAPA内フードコート 海外FC：「一幻」台湾高雄
退店	7	(主に契約満了)
M&A	5	「狼煙」4店、「手揉み中華そば中村」
業態変更	5	コアブランド：「海人酒房」川越、「つけめんTETSU」溝の口 新/他ブランド：「白いたぬきホール」、「八山」紀尾井町、「味噌煮込みうどん みかわ」イオンM水戸内原

【2026年2月期 出退店一覧】

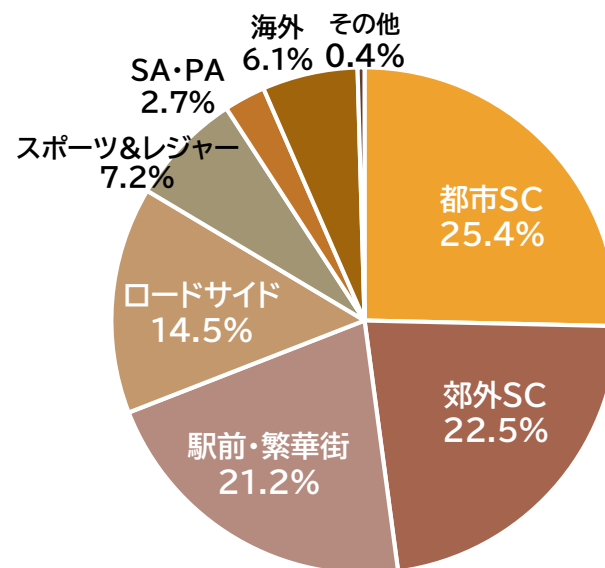
カテゴリー	2025年 2月末 店舗数	増減数		M&A	2025年 5月末 店舗数	業態 変更 ※1
		出店	退店			
CR	518	7	2	0	523	4
SFP	203	1	0	0	204	0
専門ブランド	325	9	3	5	336	1
海外※2	70	1	2	0	69	0
グループ 総店舗数※3	1,116	18	7	5	1,132	5

※1：グループ内における業態変更も含めた店舗数

※2：CD社のジャカルタFC2店、KR社のタイFC9店、IG社の香港FC5店及び台湾FC2店を含む

※3：四半期末での業務受託店舗、FC店舗を含むグループ総店舗数を記載

【立地別店舗数の構成比(2025年5月末時点)】



2. 既存店前年比の推移

各カテゴリーに含まれるグループ事業会社は、本資料2ページ下部に記載

【連結】

	3月	4月	5月	1Q累計	6月	7月	8月	2Q累計	9月	10月	11月	3Q累計	12月	1月	2月	通期計
2026年2月期	101.7%	103.2%	104.2%	102.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2025年2月期	108.8%	104.5%	104.9%	106.1%	110.4%	103.6%	108.1%	106.6%	108.8%	104.1%	108.9%	106.5%	106.0%	106.1%	104.2%	106.1%

【カテゴリー別】

		3月	4月	5月	1Q累計	6月	7月	8月	2Q累計	9月	10月	11月	3Q累計	12月	1月	2月	通期計
CR	2026年2月期	102.5%	104.9%	106.5%	104.6%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2025年2月期	110.2%	104.2%	103.7%	106.0%	112.0%	104.1%	107.5%	106.9%	109.7%	103.7%	109.3%	107.2%	106.3%	106.1%	103.9%	106.7%
SFP	2026年2月期	97.3%	100.0%	101.1%	99.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2025年2月期	107.9%	103.9%	105.3%	105.7%	107.4%	100.4%	104.0%	104.8%	105.8%	102.1%	108.1%	104.9%	103.7%	107.2%	102.9%	104.9%
専門 ブランド	2026年2月期	104.2%	105.1%	106.9%	105.4%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2025年2月期	107.8%	103.9%	102.5%	104.7%	110.2%	103.6%	111.1%	106.5%	109.6%	104.8%	109.1%	106.8%	104.8%	102.8%	103.1%	106.1%
海外	2026年2月期	100.6%	100.1%	98.4%	97.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(現地通貨 ^A -ス)	(100.8%)	(103.1%)	(102.8%)	(102.1%)												
	2025年2月期	108.7%	108.1%	114.1%	110.9%	111.1%	107.8%	107.9%	108.6%	108.8%	106.0%	108.7%	105.9%	109.5%	112.6%	108.1%	106.6%
	(現地通貨 ^A -ス)	(97.3%)	(95.4%)	(100.7%)	(97.8%)	(98.3%)	(95.7%)	(97.5%)	(98.1%)	(100.0%)	(98.4%)	(101.4%)	(98.8%)	(102.3%)	(105.3%)	(101.4%)	(100.0%)

※ 既存店前年比は、25年2月期末時点店舗基準、休業店舗含む

3. サステナビリティへの取り組み

規格外品活用による産地・生産者の支援の取り組み

PASTA HOUSE
A W k i t c h e n やさい家めい

クリエイト・ダイニング社

天候や気温の影響で出る規格外(形・サイズ等)の野菜を、生産者から直接仕入れてサラダバー等で使用。従来は出荷できず廃棄される場合もあった野菜を買い取ることで、産地廃棄の削減や生産者のサポートにもつながっています



規格外野菜例



サラダバー例

生産者
(産地) 規格外
野菜・果物

店舗

サラダバー
季節メニュー

お客様



規格外の
リンゴを
使用

上高地
あずさ珈琲
山のカフェ&レストラン

KRフードサービス社

長野の複数の生産者で果物を中心に規格外のものを集め、長野の乳製品会社が店舗へ配送する産地連携のスキーム。その食材を季節のメニューとして提供すると共に、生産者の皆さんの写真と“こだわり”を紹介するなど、産地のアピールにも貢献しています



※当該メニューは一例(24年12月~25年2月限定販売メニュー)

食資源循環への取り組み

セントラル
キッチン

野菜
端材

飼料

動物園

いっちょ

いっちょ社

セントラルキッチン(食品集中加工場)にて製造する際に出る野菜の端材を年間3t程度、近隣の動物園へ提供し動物たちの飼料の一部に活用頂いています



セントラルキッチン

ご注意

本資料は、2026年2月期第1四半期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません

また、本資料に記載した内容は、資料作成時点において当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、その情報の正確性、完全性を保障または約束するものではなく、予告なしに変更される可能性があります

《IRに関するお問い合わせ先》

IR部

8022@createrestaurants.com